

文化
情報

姫路

5
2022



特集

姫路で愛され50年！ 姫路落語会
桂米團治さんインタビュー ほか

TOPICS

姫路市芸術文化賞 授賞式
ふれあいの祭典「ひょうごプラスフェスティバル2021」
淳心学院中学校・高等学校音楽部 全国大会出場

Information

日伊共同プロジェクト 音楽とダンスの即興戯曲「キッチン」
第28回 キャスパ能
懐かしの洋楽ヒットパレード 第21回 ～旅の思い出につながるこのメロディ～

姫路で愛され50年！ 姫路落語会

「姫路落語会」は、姫路市文化センターの開館を記念して1973年に第1回が開催されました。中心となったのは姫路出身の故桂米朝さん。「姫路に古典落語を」との熱意で始まったこの落語会はすっかり夏の恒例行事となり、毎年大入り満員の賑わいをみせています。

今年は記念すべき第50回。節目を前に、桂米團治さんにお話を聞きました。



姫路は立派な文化都市

— いろんなまちで高座に上がっておられますが、姫路の特徴は。

姫路は芸どころですよ。日本舞踊のお師匠さんとか、芸能に長けた方が客席に座っておられる。それに落語巧者、いわゆる聞き上手が多いです。笑いのセンスがいいとか、ツボ、ツボでドットける。地方都市じゃなく、立派な文化都市、都会だなあと感じます。

わたしは第10回、小米朝の時代から出させてもらってます。なんといっても米朝の出身地ですから、親戚、友人、いろんな方が楽屋を訪ねて来られる。「ここは特別な場所だ」とずっと感じていましたし、いまでも特別な気持ちで臨んでいます。

下手をうったら恥ずかしいし、父に悪い。一方で、温かく見守ってくださっていると感じますので、やりやすいです。「すべった！」っていうのは、姫路では一度もないですね。

— 姫路では独演会にも出演されています。

姫路労音さんが毎年呼んでくださって、今年も1月に

やりました。アクリエひめじは初めてでしたが、スタッフも、会場もよかったです。中ホールは舞台から客席への傾斜角度が絶妙で、演者とお客さんがひとつにまとまるいい空間。本当に、心地いい場所でした。

駅からホールまでのプロムナードが魅力的になれば、もっといい。舞台公演は、実は姫路駅から始まっているんです。いろんなお店があったりモニュメントがあったり、それらがまとまって大きな魅力になればいいですね。

想像力で世界を描く

— 姫路落語会は一門会ですが、独演会との違いはありますか。

三席をつとめる独演会とはまた違った大変さが、一門会にはあります。前の人をみて、笑いの流れを引き継ぎつつ、自分の色を出していかなければならないですから。誰よりもうまくやりたいという勝負師のような部分もありつつ、全員が勝つこともできる。一人目も二人目も、最後までみんな白星で、お客さんも白星。こういうことができるのが一門会の良さです。

— 「白星」、ですか。

客席を大いにわかせることですな。「おもしろくて笑える」「感動して涙する」、それが白星、よい落語です。落語は皆さんの想像力で成り立つ芸能、皆さんの頭の中に絵を描いていただく芸能です。もしも上手に絵が描けたなら、その演者と波長が合うということ。ぜひその演者を応援してあげてほしいです。



——「落語は究極の一人芝居」という意見も聞きます。

西洋の一人芝居は立って歩いて動き回って演じることが多く、「役になりきる」とも言いますよね。落語は役に入りすぎると切り替えがうまくいきません。「正座しているから演じ分けられる」と言ったのは枝雀師匠です。

落語は、人形遣いみたいなもんなんです。わたしの頭の後ろあたりに人形遣いのわたしがいて、それぞれの人物を操って、わたしに喋らせているんです。

——落語家って……すごいですねえ。

、と思わせる職業なんですよ(笑)。

——ちょっと待ってください、どこまでが本当なんですか！



第50回 姫路落語会

8月20日(土) 14:00～

アクリエひめじ 中ホール/4,000円

出演/桂ざこば、桂米團治、桂南光 ほか

一般発売日 5月12日(木)[財団友の会 5月10日(火)]

※小学低学年以下は入場できません。

問 姫路キャスパホール 079-284-5806

姫路落語会のあゆみ



米朝さんの思いを、これからも

落語研究家 小澤 紘司さん

大学生のときに初めて生の落語にふれ、寄席に通うようになりました。「この人や！」と惚れ込んだのが桂米朝さんです。手紙のやり取りから始まり楽屋や自宅に招かれるようになり、仲人にもなっていました。姫路落語会の第1回は、結婚式の1週間前。姫路落語会とともに歩んできました、今年、金婚式を迎えます。

米朝さんがお元気な頃から、資料整理を任されています。姫路落語会のノートもあり、米朝さんが会全体の責任者として隅々まで細かく目を配っていたことがわかります。また、第1回で春団治さんと呼んだり、第17回で立川談志さんと二人会をやったりと、米朝さんの力なくしてはあり得ない組み合わせの年もありました。故郷の姫路でやるからには、よそにはない、いいものをやりたい、これぞ芸能、芸術だという本物をみせたい、そんな意気込みを感じます。第35回では「始末の極意」を演じ、これが、米朝さんが一席を演じた最後の舞台とな

りました。最後の舞台が、姫路落語会だったんです。

落語は昔の話が多いですが、いつも「今」に通じます。一時その世界に引き込まれ、登場人物と重なって生きてみると、人を思いやる心や人とのつながりは昔も今も、そしてこれからも変わらないものなんだと確認できるはず。姫路落語会が、その機会になればと思います。

米團治さんは、米朝さん亡き後、兄弟子のざこばさんとともに一生懸命、姫路のためにやってくださっています。米朝さんの業績や思いを一門の皆で受け継いで、姫路で回を重ねてほしいと思います。



桂米朝さんと50年以上にわたる交流があり、米朝さんの文化勲章受章後に各地で開かれた「米朝展」では展示協力および監修を担当。米朝落語、上方落語の調査研究成果により、2014年度の姫路市芸術文化年度賞を受賞。米朝さんが遺した膨大な資料の整理は現在も続いています。

アクリエひめじ

第25回 姫路ジャズフェスティバル

地元ジャズバンド大集合

5月5日(祝) 11:00~
大ホール/1,000円
播磨で活動する10のアマチュ
アバンドが出演します。

問 パルナソスホール
079-297-1141



姫路市吹奏楽団 第51回定期演奏会

5月8日(日) 13:30~
大ホール/500円
3部構成の演奏会。市立大白書中学校、朝日中学校、姫路高等学
校吹奏楽部のゲストステージのほか、豪華な合同ステージも。

問 姫路市吹奏楽団事務局 090-3716-7874(奥田)

ゴスペラーズ 坂ツアー2022 “まだまだいくよ”

5月13日(金) 18:30~
大ホール/7,500円

問 サウンドクリエイター 06-6357-4400

播磨国吹奏楽団 演奏会

5月29日(日) ①13:00~②17:00~
中ホール/一般 3,000円、高校生以下
1,500円
世界的トランペット奏者をゲストに招き、
コンクール課題曲や名曲の数々をお届け
します。
指揮/甘粕宏和
出演/エリック・ミヤシロ(トランペット)
播磨国吹奏楽団 他



エリック・ミヤシロ

問 パルナソスホール 079-297-1141

パルナソスホール

兵庫県立姫路飾西高等学校 第33回 定期演奏会

5月1日(日) 13:30~16:00/無料
吹奏楽部と合唱部が出演します。

問 県立姫路飾西高校 079-266-5355

ヴァイオリン発表会

5月8日(日) 13:00~16:30/無料

問 ゆかこヴァイオリンスクール 090-1960-9711(住野)

第25回 姫路パルナソス音楽コンクール

5月14日(土)予選、15日(日)本選、10:00~/無料
次世代を担う若手演奏家の登竜門として開催。今年度は声楽と管
楽器の2部門で競います。
審査員:池辺晋一郎(作曲、姫路市文化国際交流財団芸術監督)、
柏木敦子(声楽)、林 裕美子(声楽)、本田耕一(管楽器)、
木村寛仁(管楽器)、藪田翔一(作曲)、多戸章人(同財団
音楽プロデューサー)

問 パルナソスホール 079-297-1141

姫路キャスパホール

姫路女学院中学校高等学校ギター・マンドリン部

第5回 定期演奏会

5月3日(祝) 14:00~16:00/無料

問 姫路女学院中学校高等学校 079-224-1711

箏のしらべ 箏・三絃 おさらい会

5月8日(日) 12:00~16:00/無料
宮城道雄作品を中心に、古曲・新曲を演奏します。

問 宮城社松乃会 090-4569-1799(西川)

千城恵舞台生活50周年記念リサイタル 「ここから」

5月15日(日) 17:30~19:45
6,500円(当日 7,000円)

問 Kei Music Street 079-227-9166



ドイツ・フランスの名曲を集めて ~美しき五月に~

5月21日(土) 14:00~16:00
1,500円

シューベルトやフォーレなどの名曲を独唱します。

問 姫路オペラ協会 079-293-4246(成尾)

第43回 姫路地区出身音楽大学卒業生による新人演奏会

5月22日(日) 13:30~16:00
1,500円

ピアノ、声楽、フルート、オーボエ、マリンバの独奏を。

問 文化堂 079-281-5555

風の旅 ヴァイオリン&ギターデュオ

5月23日(月) 18:30~20:30
一般 4,500円、高校生以下 2,500円
西浦詩織(ヴァイオリン)、稗田隼人
(ギター)の出演。



問 姫路労音 079-290-5522

懐かしの洋楽ヒットパレード 第20回

~あの日ラジオから聞こえてときめいた曲~
5月26日(木) 14:00~16:00
700円

元ラジオ関西アナウンサー・三浦紘朗氏の司
会進行でお届けするCDコンサート。名曲の
数々を三浦氏の軽妙なトークとともに楽し
みください。

問 姫路キャスパホール 079-284-5806



姫路シネマクラブ 第151回例会

「ブータン 山の教室」

5月27日(金) ①11:00~②14:00~③16:30~④19:00~、
28日(土) ①11:00~②14:00~

入会金 500円、会費(2カ月ごと) 1,000円 ※会員制、当日入会可

問 姫路シネマクラブ 079-255-6539

そのほか

スプリングコンサート2022

5月5日(祝) 14:00~16:00
市民ギャラリー アートホール/無料
深澤倫子さんのピアノとお話で綴る演奏会です。
問 深澤 080-3104-8323

榎本玲奈 2ndアルバム発売記念コンサート

【TARKUS & RHAPSODY IN BLUE】

5月5日(祝) 14:30~
南風会サロン/一般 2,500円、高校生以下 1,500円
姫路出身で、現在は東京で活動するピアニスト榎本玲奈さんの演
奏会。

問 榎本 contact@raynaenomoto.com

プロムナード・コンサート番外編

2022 松尾益民ピアノリサイタル ミニ

5月8日(日) 14:30~15:15
あいめっせホール/無料

問 ラ・プロムナード・ミュージカル ジュエピアノの会
080-9279-5133

ひめじアーティストフェスティバル

5月14日(土) 10:00~17:00、15日(日) 9:00~16:00

シロトピア記念公園/無料

木工、陶芸、ガラス、染織など162の作家が全国から集い、作品を発表します。

問 ひめじアーティストフェスティバル実行委員会事務局
090-2593-5617(円司)

「国際博物館の日」無料開放

5月15日(日) 10:00~17:00

姫路文学館

常設展を無料開放するほか、ボランティアによる常設展ガイド、クイズラリーを実施。

問 姫路文学館 079-293-8228

第51回 姫路城新能

5月20日(金) 18:00~

姫路城三の丸広場/無料

番組は、能「半節」、狂言「鎌腹」、能「土蜘蛛」。上演前には加西市こども狂言、親子教室発表会も開催。

問 姫路新能奉賛会 <http://himeji-takiginou.org/>

ぶながくかん おはなし会

5月21日(土) 11:00~11:20

姫路文学館 南館/無料

姫路文学館友の会ボランティアによる絵本のよみかかせです。

0歳児から幼児対象。

問 姫路文学館 079-293-8228

朗読会「直木賞作家を読む」

5月28日(土) 13:30~15:00

城内図書館 2階中会議室/無料

「サークルさえずり」会員が米澤穂信『満願』を朗読します。

問 城内図書館 079-289-4887

書写の里・美術工芸館 079-267-0301

春季特別展「姉妹都市提携50周年・鳥取の美術工芸と民藝」

6月12日(日)まで、10:00~17:00

一般310円、高・大生210円、小・中生50円

鳥取市の美術工芸や歴史資料、県下の民藝、郷土玩具など約60点を紹介します。

●ガイドツアー(展示解説会)

5月5日(祝)・21日(土)、14:00~14:30

要入館料/定員各回先着15名



緑釉黒釉染分皿(撮影・白岡晃)

コーナー展示「青森県の諸玩具」

8月18日(木)まで、10:00~17:00

一般310円、高・大生210円、小・中生50円



扇ねぶた

姫路市立美術館 079-222-2288

濱田 観 花鳥画の世界

6月19日(日)まで、10:00~17:00

コレクションギャラリー/無料

姫路出身の日本画家・濱田 観の大作を中心に展示します。

姫路文学館

079-293-8228

特別展「生誕100年記念 山田風太郎展」

6月5日(日)まで、10:00~17:00

一般 700円、高・大生 400円、小・中生 200円

●展示解説会

5月8日(日) 13:30~15:00

無料/定員先着80名

●朗読会「『戦中派虫けら日記』より」

5月14日(土) 13:30~15:00

無料/定員先着80名

同時開催「ミステリ作家たちの横顔展 in 姫路」

6月5日(日)まで、10:00~17:00/無料

市民ギャラリー

079-287-0830

皆川憲子 日本画展 一記憶の中に

5月3日(祝)~8日(日)、10:00~17:00

特別展示室/無料 ※初日は13:00~

問 皆川 090-3495-7925

現代アート 藤原順一 個展

5月3日(祝)~8日(日)、10:00~17:00

第1・第2展示室/無料 ※初日は13:00~

問 藤原 079-237-2641

第13回 清馨書道展

5月4日(祝)~8日(日)、10:00~18:30

第3・第4展示室/無料

問 清馨書道会 079-272-2177(渡部)

第9回 フォトグループあすなろ 写真展

5月10日(火)~15日(日)、10:00~17:00

第1展示室/無料 ※初日は12:00~

問 フォトグループあすなろ 078-941-1661(芳井)

木彫研究会 作品展

5月11日(水)~15日(日)、10:00~17:00

特別展示室/無料

問 木彫研究会 079-273-3939(有馬)

金井 立 第5回絵画展

5月17日(火)~22日(日)、10:00~17:00

第1・第2展示室/無料 ※初日は13:00~

問 金井 090-8214-9640

紫彩会 70周年展

5月17日(火)~22日(日)、10:00~17:00

第3展示室/無料

問 紫彩会 079-435-0487(北嶋)

洋画 城の会 作品展

5月17日(火)~22日(日)、10:00~17:00

第4展示室/無料 ※初日は12:00~

問 洋画 城の会 079-232-4767(横野)

平和資料館

079-291-2525

春季企画展「刻まれた戦争の記憶」

~姫路城周辺と名古屋の石碑めぐり~

7月3日(日)まで、9:30~17:00

無料

埋蔵文化財センター 079-252-3950

企画展「TSUBOHORI 一発掘調査展2022」

10月10日(祝)まで、10:00～17:00/無料

●展示解説

5月28日(土) ①10:30～②13:30～

無料/定員各回先着20名

見野の郷交流館 079-252-6659

企画展「押絵と人形展」

5月14日(土)～7月3日(日)、9:00～17:00

無料

柳生由理子さんが制作した屏風や額などを展示します。

日本玩具博物館 079-232-4388

端午の節句 ～京阪の武者飾り～

6月26日(日)まで、10:00～17:00

一般 600円、高・大生 400円、4歳以上 200円

幕末から昭和の時代に町家で親しまれた武者人形や甲冑飾り約30組を紹介しします。

ギャラリー ルネッサンス・スクエア

079-224-8772

栢原敏子 すべてのものはつながっている

5月7日(土)～22日(日)、10:00～18:00

無料

「人間愛」をテーマに制作した大作・小品30点を展示します。



「964すべてのものはつながっている4」

ギャラリー ランズエンド 079-291-2208

渡邊亜紗子 個展「土が語り 土で語る」

5月13日(金)～22日(日)、11:00～18:00

無料

《語りかける者》をテーマに制作を続ける渡邊さんの初期からこれまでの作品を展示します。

ぜんかい画廊 090-3263-6316

ぜんかい画廊が薦めるヨーロッパ風景画展

5月17日(火)～31日(火)、12:00～15:30

無料

募 集

応募方法などの詳細はホームページでご確認ください。

バロックダンス講習会

6月11日(土)【クラス1】13:00～14:15、【クラス2】14:30～15:45、【クラス3】16:00～17:15

パルナソスホール

講師/湯浅宣子さん

1クラス 2,000円/定員各12名

程度

申込/5月4日(祝)～25日(水)

17～18世紀にヨーロッパの宮廷

で踊られたバロックダンスを学び

ます。バロックダンス、音楽に興味のある方対象。ダンスや演奏

の経験は問いません。

問 パルナソスホール 079-297-1141



オルガン講座「1日体験」

6月26日(日)【A(小・中学生)】13:00～14:30、【B(小学生以上

どなたでも)】15:00～16:30

パルナソスホール

講師/長田真実さん(パルナソスホールオルガニスト)

2,000円/定員各6名程度

申込/5月2日(月)～6月6日(月)

楽器の女王・パイプオルガンを体験します。鍵盤楽器の経験は問いません。当日は客席で保護者や一般の観覧もできます(500円、要申込)。

問 パルナソスホール 079-297-1141

伝統工芸体験講座「姫山人形教室」

6月4日(土)・5日(日)、10:00～16:00

書写の里・美術工芸館 工芸工房

講師/山本吉信さん

2,500円/定員10名

申込/5月24日(火)まで

2日かけて木彫りから色付けまでの全工程を体験します。

問 書写の里・美術工芸館 079-267-0301

藤原正彦姫路文学館長 講演会「日本の進む道」

6月11日(土) 13:30～15:00

姫路キャスパホール

無料/定員 300名

申込/5月25日(水)まで

問 姫路文学館 079-293-8228

第35回 こどもの絵画展

申込/5月23日(月)まで

小学生対象。優秀作品には賞品を、応募者全員に記念品を進呈。入選作品は6月にギャラリー ルネッサンス・スクエアで展示されます。

問 ルネッサンス・スクエア 079-224-8772

文化国際課からのお知らせ 079-221-2098

施設利用料の3割を補助します

文化芸術の振興を目的に実施する公演や発表会、展示会、講演会等の事業に対し、市施設利用料の3割を補助する「姫路市文化芸術事業会場費補助金」制度があります。

申請書に事業計画書などの必要書類を添付し、実施の3カ月前から1カ月前までに、文化国際課へご提出ください。

◎様式はこちらからダウンロードできます▶



文化芸術事業の後援について

文化芸術の振興を目的に実施する事業に対し、市の後援を希望される方は、申請書に必要書類を添付し、文化国際課へご提出ください。

◎申請書はこちらからダウンロードできます▶



※教育委員会の後援も希望する場合は、教育委員会の後援申請書も併せてご提出ください。様式は教育委員会のホームページからダウンロードできます。



「文化情報 姫路」は、県内の自治体広報誌や観光ガイドブックなどが閲覧できる「HYOGO ebooks」で配信しています。スマートフォンなどからご利用ください。



令和3年度 第44回姫路市芸術文化賞 授賞式が開催されました

第44回姫路市芸術文化賞の授賞式が3月18日に行われました。この賞は、姫路市を中心に芸術・文化活動を通して活躍し、地域文化向上に貢献した個人・団体に贈られるもので、今回は2名と3団体が選ばれました。

清元秀泰市長は受賞者それぞれについて自身のエピソードを交えながら紹介し、「今年も受賞されるにふさわしい人、団体が選ばれました。閉塞感が強い日々においても文化芸術に対する熱意が消えることなく、活動を続けてこられた方々です。ますます播磨の文化人として活躍し、後進にご指導くださるよう、よろしく願っています」と締めくくりました。

芸術文化大賞を受賞した柳谷郁子さんは「今回の受賞には恐縮至極、この言葉しかございません。もっとやれたこと、やるがあったのではとも思いますが、素直に感謝させていただきたい。生きているかぎり、この地にお返しをさせていただきたい、それが皆さんへの感謝の気持ちの表現です」と語りました。



芸術文化大賞



柳谷 郁子さん(文芸)

1988年に同人雑誌『播火』を創刊し、自ら優れた小説を発表するとともに後進を育成。小説『月柱』で第14回大阪女性文芸賞を受賞したほか、阿部知二ら郷里の作家顕彰にも努めてきた。

芸術文化年度賞



姫路市吹奏楽団(吹奏楽)

今年度で結成50周年を迎えた市民バンド。県吹奏楽コンクールで金賞を通算28回受賞する一方、市内各所からの依頼演奏や中学校との合同演奏など、市民文化の向上にも努めている。

芸術文化年度賞



姫路しらすぎ刀剣会(工芸)

播磨一円を活動拠点に、日本刀の収集、研究、普及に尽力。刀剣鑑賞の作法と魅力を味わう勉強会を実施するほか、展覧会への出品監修協力なども行い、刀剣の魅力発信を続けている。

芸術文化奨励賞



尾崎 織女さん(民芸玩具)

日本玩具博物館学芸員として長年にわたり世界各地の民芸玩具の調査研究・収集を行い、成果を基に館内外で展覧会の企画・開催を主導。文化遺産としての玩具の普及啓発に努めている。

芸術文化奨励賞



安田敬子バレエスクール(洋舞)

安田敬子氏により開校以来、クラシックバレエ教育の実践に尽力。多くの生徒がコンクールで優秀な成績を収め舞台芸術の世界で活躍するなど、普及振興に大きな役割を果たしている。

ふれあいの祭典 「ひょうごブラスフェスティバル2021」



アクリエひめじ大ホールで2月27日に開催され、淳心学院中学校・高等学校、姫路ウインドアンサンブル、姫路市吹奏楽団をはじめ県内各地から計12団体が出演しました。コロナ禍で演奏の機会が減り、ひさしぶりの大舞台という団体もありましたが、苦勞して練習を重ねた成果を存分に発揮し、新しいホールに華やかな音色が響き渡りました。

淳心学院中学校・高等学校音楽部 (打楽器八重奏)全国大会出場！

3月19日に山形市で行われた全日本アンサンブルコンテスト(高校の部)に出場しました。全国大会出場は2年連続3回目。応援してくれる人への感謝を胸に、これまでの集大成となる演奏を披露しました。出場した8人は「関西から2校しか出場できないので光栄でした」「強豪校の演奏が刺激になりました」「8人ならではの表現を工夫しました」などと大会を振り返りました。





おなかをすかせた女の子の 真夜中のファンタジー



2017年 高瀬×岡シリーズ「飛ぶ教室は今」より

日伊共同プロジェクト

音楽とダンスの即興戯曲「キッチン」

真夜中に「お腹すいたぁ～」と目が醒めたことはありませんか？ピアノとダンスと美しいコーラスで、楽しくフシギな夢のキッチンにお連れします。

出演：高瀬アキ(ピアノ)、Daniele D'agaro (クラリネット)、Caiara de Santi(歌)、Annalisa Ponton(歌)、岡 登志子ほか6名のダンサー

8月16日(火) 18:00～

姫路キャスパホール
一般 2,000円、小学生以下 500円(全席指定)
一般発売日 5月20日(金) 財団友の会 5月18日(水)

問 姫路キャスパホール 079-284-5806

『平家物語』屈指の名場面を お届けします



第28回 キャスパ能

同日開催「能さいしょの一步 その20」

平清盛の娘を妻としながら、小督局を愛してしまった帝。清盛を恐れて姿を消した局を探す臣下の源仲国は、八月の十五夜、月下の嵯峨野で局に再会します。

同日午前中(11:00～)には初心者向け人気講座「能さいしょの一步 その20」も開催。

能「小督」 忍え舞 井上裕久、江崎欽次朗 他
仕舞 吉井基晴、田中章文、山田義高

8月21日(日) 13:30～

姫路キャスパホール
一般 4,000円、高校生以下 2,000円(全席指定)
一般発売日 5月19日(木) 財団友の会 5月17日(火)

問 姫路キャスパホール 079-284-5806

名曲の数々と三浦紘朗のトークを 楽しむCDコンサート



懐かしの洋楽ヒットパレード 第21回 ～旅の思い出につながるこのメロディ～

オールディーズやスクリーンミュージックなど、素晴らしい音楽を生み出した洋楽黄金期。今も色褪せない永遠の名曲を、元ラジオ関西アナウンサー・三浦紘朗さんが軽妙なトークと共にお届けします。みなさまからのリクエストを中心に選曲し、当時の思い出を添えてご紹介。懐かしいあの時代に戻ったようなひとときをお楽しみください。

9月29日(木) 14:00～

姫路キャスパホール
700円(全席指定)
一般発売日 5月25日(水) 財団友の会 5月23日(月)

問 姫路キャスパホール 079-284-5806

発売中

5月5日(祝)
11:00～

第25回 姫路ジャズフェスティバル 地元ジャズバンド大集合

アクリエひめじ 大ホール/1,000円(全自由席)

問 パルナソスホール 079-297-1141

5月26日(木)
14:00～

懐かしの洋楽ヒットパレード 第20回 ～あの日ラジオから聞こえてときめいた曲～

姫路キャスパホール/700円(全席指定)

問 姫路キャスパホール 079-284-5806

5月29日(日)
①13:00～②17:00～

播磨国吹奏楽団 演奏会

アクリエひめじ 中ホール/一般 3,000円、高校生以下 1,500円(全席指定)

問 パルナソスホール 079-297-1141

6月11日(土)
10:30～

パルナソス 朝のハーモニー No.234

偉大なる作曲家たち ～ロシアンロマンス～

パルナソスホール/500円(全席指定)

※5月9日(月)からパルナソスホールで受付開始

出演/北垣 彩(チェロ)、今田 篤(ピアノ)

曲目/ラフマニノフ:ヴォカリーズ Op.34-14

プロコフィエフ:チェロソナタハ長調 Op.119 ほか

※財団友の会会員、高校生以下無料(要チケット)。※3歳以上入場可

問 パルナソスホール 079-297-1141

7月3日(日)
14:00～

姫路市ジュニアオーケストラ 第1回定期演奏会

アクリエひめじ 大ホール

一般 1,000円、高校生以下 500円(全席指定)

出演/山下一史(指揮)、三浦章宏(独奏)、姫路市ジュニアオーケストラ

曲目/ドヴォルザーク:交響曲第8番 ト長調 作品 88

メンデルスゾーン:フィンガルの洞窟 作品26 ほか

問 パルナソスホール 079-297-1141

7月18日(祝)
14:00～

池辺晋一郎芸術監督シリーズ

音楽をのぞいてみよう! 第3回 バッハ

パルナソスホール

一般 2,000円、高校生以下 1,000円(全席指定)

出演/池辺晋一郎(お話)、渡辺紗蘭(ヴァイオリン)、北垣 彩(チェロ)、

長田真実(オルガン・チェンバロ・ピアノ)

曲目/J.S. バッハ:トッカータとフーガニ短調 BWV565 ほか

問 パルナソスホール 079-297-1141

※特に記載のない催しは未就学児入場不可

情報をお寄せください

「文化情報 姫路」は姫路市内および播磨地域で開催されるコンサート、舞台、展覧会などの情報を掲載しています。催しのタイトル・日時・料金・問合せ先を、お気軽にお寄せください。原稿の締切は、催し開催月の2カ月前の15日(6月開催なら4月15日)です。

「文化情報 姫路」は姫路市文化国際交流財団ホームページにも掲載しています。



● 内容が変更となる場合がございます。

姫路市文化国際交流財団 友の会

会員募集中

いつでもご入会いただけます。

年会費 **1,000円** 会員期間 **1年間**

特典① 一般発売日の2日前からチケットが購入できます※

特典② チケットを割引価格で購入できます※

特典③ 「文化情報 姫路」などの公演情報をお送りします

※財団自主公演のみ

ご入会手続きは姫路キャスパホールおよびパルナソスホールのプレイガイドをご利用ください。

プレイガイド営業時間 10:00～17:00

問 姫路キャスパホール 079-284-5806

パルナソスホール 079-297-1141

